

下市田区 令和6年度地元町議会議員と区民の懇談会（令和7年2月15日）

<記録5：出砂原地区の再生策、武陵地交差点と国道4車線化>

会場から

武陵地の交差点は、もちろん4車線化ができればいいですけど、それまで待っていることじゃなくて、もう単純に信号機をつけてください。それをずっと前から言ってるんですけど、リニアが通った時にとか、また今4車線化とか言ってるけど、それじゃずっとできないっていうことになりますので、ぜひ地元の人といろいろ話し合いながら、基本的には対話をしながらやって欲しいんですけど、まず信号機を付けるようにお願いしたいと、以上です。

会場から

出砂原地区のことで、福祉センター建て替えの話は実は福祉センターだけの問題ではなくて、市田駅前から中学校の校舎の部分まで、都市再生整備計画事業という国の交付金がつけられた事業にあの一带がかけられているっていう話を最近、聞いたんです。町の方からは、市田駅に新しい公衆トイレを作るという話はもう出ていて、市田駅前の道路をずっと整備していく話だとか、市田駅前から役場の横を歩いて中学校の横まで歩道のついた道路を整備していくとか出てきている。その計画の中に、福祉センターを地域交流センターという名前に変えて、そこを拠点に、あそこ一帯を再生する計画ということで国の交付金がついてるっていう事業なんですよ。だとすると、出砂原地域の再生にもリンクしてくる話なんじゃないかと思うんですが、その話は地元では何も情報ってのは来てないのかなと思いますけど。

北沢幸保議員

図面とか議会の方にも出されて、いま言われたように市田駅から半径1.5キロの中に区域を作って、市田駅のトイレと下市田の方へ行く道路の改良、それから役場へ上がって中学校の横へ行く1-3号線という道路の歩道をつけた改良、それから福祉センター、地域交流センターについては、実施設計だけがこの交付金で行われると。実際の建て替えの事業はまた別なように私は理解しております。踏み切りから

下るたての道については、県道になりますので、ちょっと町の計画は今のところでは聞いておりません。